

## 介護ソフトののりかえから会計ソフトへの連携など、幅広い業務をアウトソースすることで、滞っていた社内のプロジェクトを推進



お客様名：株式会社ここみケア  
所在地：宮城県仙台市  
設立：平成11年11月  
従業員数：320人  
事業内容：介護事業  
障害支援サービス



代表取締役  
兼子広喜 氏



### 活用前の課題

#### ITと業務の両方に精通していて、全体最適で考えられる人材がないことで、プロジェクトが進展しない

運営している事業所数が多いので、何をやるにしてもそれぞれの管理業務が非常に煩雑になっていました。介護ソフトののりかえを検討していましたが、データのコンバートや現場で使いこなせるようになるまでのサポートなど、対応できるところが社内にも社外にもなくて、のりかえのプロジェクトが滞っていました。また、介護ソフトから抽出した会計データを、自社の会計ソフトに取込むだけでも一苦労で、事務スタッフの負担も大変なものでした。

それ以外にも業務効率改善のために、IT化を試みようとして何個かプロジェクトを立ち上げましたが、自社の従業員では、業務の知識はあってもITの知識に精通しておらず、且つ、全体最適で考えられる人材がいなかったため、プロジェクトが進展せず困っていた状況でした。

### 活用の経緯

#### 提案から導入や定着支援まで、ワンストップで対応してくれるのがメリットに感じた

社内に適任者がいなかったため、社長の自分が自らプロジェクトリーダーも兼務していたのですが、とても大変で...

そこに、紹介で浅比さんが会社に来られて、総務やITの代行業務みたいなものもやっているとのことだったので、これはと思って自社の現状の課題を相談しました。浅比さんの経歴をお聞きすると、介護ソフトの営業もされていて、ITの導入支援までやってくれるというので、ソフトののりかえやIT化のプロジェクトをお任せしても大丈夫そうかと思って、お付き合いすることにしました。実際のところ、どこの営業マンも商材の提案はしても、現場のスタッフが使いこなせるようになるまで面倒を見ますというところがなかったため、そこまでやってくれるというのがメリットでした。

### 活用後の効果

#### 安心してアウトソースできるので、社長の自分も含めて従業員が他の業務に専念できる

付き合い始めて、3ヶ月ぐらいで効果が始めました。お願いしたプロジェクトの促進ができて、3ヶ月で五つほど進展して、完了の目処が見えたのです。また、介護ソフトののりかえも進展する目処が全く立たなかったのが、テスト導入まで問題なく進展しました。データでのコンバートが難しい場合は、実際に現場に行き入力業務を行ってくれるのですが、アルバイトの手配から作業指示までを卒なくこなしてくれるので、現場の管理者やスタッフに余計な負担がかかりません。会計ソフトの設定や取り込みなども、会計ソフトの担当の方との対応や、システム業者の方と弊社の従業員との調整など、自社の従業員の代わりにやってくれるので、非常に助かっています。

浅比さんとは週一でミーティングを行っているのですが、その際に報告や相談を受けて、自分が判断や指示をすれば、あとは細かい部分など調整をして促進してくれるので、自分自身が本業の方に専念できるようになりました。現場の管理者や従業員もITの困りごとがあれば、何でも相談できるというのは、とても安心できるようです。ITと言っても、円滑にプロジェクトを進めるには、社内外的関係者とのコミュニケーションが必要なため、経験やスキルが乏しい方では難しいと思われます。そういった人材を自社で採用せずに、アウトソースで済ませられるのも会社としてメリットがあります。今後も、業務効率やIT化のプロジェクトはたくさん控えているので、浅比さんとは長く付き合いしていきたいと考えています。

